

「とっとり移住応援メンバーズカード」会員を募集しています!

○鳥取県では全県を挙げて移住される方を応援しています。
 ○メンバーズカードの会員になると、移住前後に便利なサービスなどの優待が受けられます。

この機会に是非お申し込みください!
 このカードでこんなサービスが受けられます!

①移住の事前検討に必要な情報の提供
 ○鳥取県移住定住サポートセンターからメールマガジン、ダイレクトメール等をお送りします。
 [提供情報の例]・仕事、行政支援、子育て・教育環境、相談会等の案内などの情報
 ・移住前後の利用が見込まれる企業の優待商品・サービス等の情報

②移住前後に利用が見込まれる商品・サービス等の優待
 ○協賛いただいた企業・施設等の皆様からのご協力により行います。

現地訪問段階		移住前後段階		サービスの内容
交通	飛行機、レンタカーなど	引越し	引越し業者など	
宿泊	ホテルなど	住宅	工務店(住宅改修)など	
飲食	レストランなど	生活用品	家電量販店、ホームセンターなど	
レジャー	体験施設など	運転免許・車	自動車学校、自動車販売店など	
協賛企業の詳しい情報はこちらへ!		金融	地方銀行、信用金庫など	

料金の割引
 ポイント加算
 景品等のサービス
 金利の優遇
 無償メンテナンス

交付 対象者 お申込み時に鳥取県外に居住している方で、窓口や相談会で移住相談をされている等、鳥取県への移住を検討される方。
 登録費用 無料 有効期限 発行後3年間

お問い合わせ先 鳥取県移住定住サポートセンター 〒680-0846 鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
 TEL 0120-841-558 (平日8時30分~17時15分) E-mail: iju-tottori@furusato-tori.org

発行者 「まんさいな 住んでみたいや とっとり」県民会議
 鳥取県

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構／鳥取県移住定住サポートセンター

●就職のご相談は… ☎ 0120-307-238 (平日8:30~17:15)

※かける地域により、鳥取県事務局、東京駐在、大阪駐在のいずれかにつながります

●移住のご相談は… ☎ 0120-841-558 (平日8:30~17:15)

※鳥取県事務局につながります

鳥取県事務局
 〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町7
 鳥取フコク生命駅前ビル1階
 TEL.0857-24-4740 FAX.0857-24-4736

東京駐在
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3
 都道府県会館10階(鳥取県東京本部内)
 TEL.03-5215-5117

大阪駐在
 〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2200
 大阪駅前第3ビル22階(鳥取県関西本部内)
 TEL.06-6455-0233



三嶋さんの

ON

「ありがとう」と
言われる営業職に
やりがいを感じる。

私の職場と入社のきっかけ

全国農業協同組合連合会（JA全農）は、JAグループにおける経済活動の担い手として、国民全体に「食料」を供給する責務を負っています。JA全農鳥取県本部は、農業や畜産に必要な農薬や機械、資材をはじめ、ガスや石油など、多岐にわたる事業を展開しています。

私は大学卒業後に鳥取三洋電機㈱に入社しましたが、その後、会社がパナソニック㈱の子会社となり、2012年9月から横浜市の事業所に異動となつたため単身赴任しました。しかし、鳥取県へ戻れる可能性がなく、離れて暮らす家族のことが気にかかり、自分の育った環境で子育てしたいとUターンを決意。最初は県内の会社に入ってそれまでと同じ電子回路の設計に携わっていましたが、新しい仕事に挑戦して地元に貢献したいと、JA全農に転職しました。

人と接する営業は自分に向いていると思います

現在は、営業職として西部地区のJA-SSの店舗運営改善やキャンペーンの提案、エンジンオイルなどの商品の受発注などを担当しています。たくさんの人と会って話ができる今の仕事は自分に向いていると思います。

J.A全農は、地域とともに、「元気な農業応援隊」として事業を展開しているところに魅力を感じました。給与は県外で働いている時より少し下がりましたが、苦しいと感じるほどではありません。金銭面の不安より、業務内容と家族のいる鳥取で働くことを重視しました。今後もいろいろな分野を担当して、自分の仕事で少しでも鳥取県に恩返しきれいですね。



三嶋 大輔さん

Mishima Daisuke

全国農業協同組合連合会 /
燃料部 中国石油事業所 鳥取推進課

琴浦町在住

Profile

東伯郡琴浦町出身。鳥取県立由良育英高校を卒業後、九州工業大学に進学。2006年4月に鳥取三洋電機㈱に入社、09年にパナソニック㈱へ移り、12年9月から横浜に単身赴任。14年3月にUターンし、15年2月に全国農業協同組合連合会に転職。3児のパパで、現在は琴浦町でマイホームを構えて家族5人暮らし。

Uターンのアドバイス

鳥取県はほかの都道府県と比べて企業数が少ないのも事実ですが、きっと自分に合った企業は見つかるはず。先入観にとらわれず自分の目で見極めて、アンテナを高く張って情報をキャッチすることが必要です。また、鳥取県在住の家族や友人からアドバイスをもらうのもいいと思います。

野球に釣りに、
プライベートも
大満足。



草野球で仲間と汗を流しています

琴浦町の自宅から鳥取市の職場まで車で通勤していますが、山陰道を使えば1時間ほどで着きます。単身赴任時代は毎日、満員電車に揺られて、ほんの10分ほどの通勤時間でも、人の多さやストレスで、今の1時間よりずっと長く感じました。

鳥取は自然が豊かで、子供たちの遊び場も充実しています。妻も働いていますが、子供たちの保育園も入りやすく助かりました。プライベートでは地元の草野球チームに所属していて、レフトを任されています。シーズン中はほぼ毎週末、試合の予定が入っています。仕事は土日が休みなので、好きな野球の試合に出られるのはありがたいですね。週末の休みのうち1日は家族と過ごして家族サービスしています。

心に余裕ができて仕事も趣味も充実しています

釣りが好きで、赤崎や中山、皆生などの海に休みの朝早く出掛けでチヌ（クロダイ）釣りを楽しんでいます。自分も小さいころに父親によく連れて行ってもらったので、子供たちがもう少しあくなったら一緒に行きたいですね。

横浜では仕事ばかりで、時間に追われるようになっていて趣味どころではありませんでした。鳥取に帰ってきて家族と一緒に暮らせるし、趣味の時間も十分に持てて、仕事でもやりがいを感じられ、非常に充実感があります。Uターンして、やはり自分は鳥取が好きだとしみじみと分かりました。



地元の良いところ

自然が豊か、穏やかな県民性、無料の山陰道

家族と一緒に過ごせるようになった、電車通勤から車通勤になった

プライベートの過ごし方

草野球、釣り、子供と遊ぶ

おすすめスポット

すみれ食堂（牛骨ラーメンの店）